

みてやっぺ!

「ビッグパレットふくしま避難所記」発売

先日、ビッグパレットふくしま避難所の記録として、「生きている 生きてゆく」が発売になりました。足湯から生まれた「つぶやき」や「写真」がその時の状況を語っています。怒りや悲しみ、出会いや喜び、そして語り尽くせない程の感謝…。決して忘れてはならない、そう思いこの本をご紹介させていただきます。本書は、避難所の中での生活の記録である。着の身着のまま避難をされた方が、避難所という場所で何を思い、どのような生活を送ってきたか。住居に「仮」はあっても、人の生活に「仮」というものはない。避難所という日常では考えられない居住空間であっても、避難住民の方々はそこに東々と暮らしを築いてきた。そうした人々のことを私たちは、多くの人に知りたい必要があると考えた。
「ビッグパレットふくしま避難所記 あとがきより」抜粋

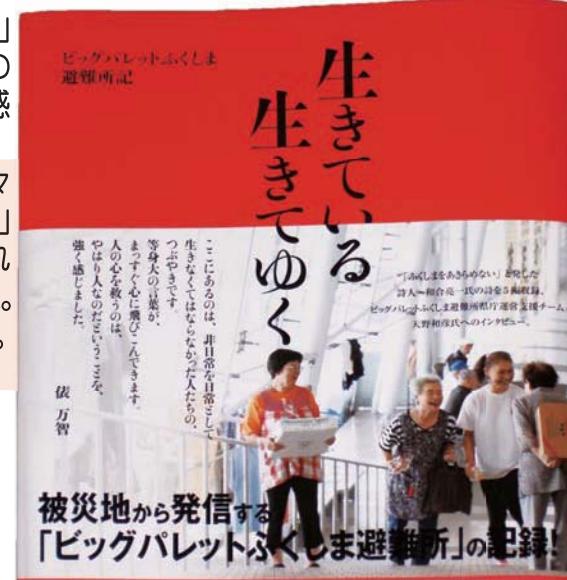
※購入される方は、書店でお求め下さい。

郡山市の購入できるお店を紹介します。

*みどり書房 イオンタウン店 郡山市松木町2-88

*みどり書房 桑野店 郡山市下龜田16-16

※本書の収益は富岡町、川内村の災害対策本部に寄付されるそうです。



宮崎県の優しいおまわりさん

毎週土曜日に開かれている緑ヶ丘応急仮設住宅での「ホッとカフェ」を覗いてみると凜々しい制服姿のおまわりさんが三人いらっしゃいました。郡山警察署に応援派遣で来ていただいた「宮崎県警」の宇都さん、下萩さん、猪俣さんのお三方でした。「ホッとカフェ」に来ていた皆さんの輪の中に入り、にこやかにお話をしたり、縫い物をしている方で「針に糸が通らない。」と困っている場合は糸を通してあげたりと優しく接してくれていました。



富田応急仮設住宅集会場 ～カラオケでにぎわう～

富田応急仮設住宅集会場の前に「カラオケ」と大きく書かれた旗が…室内からは、歌声が聞こえてきます。お邪魔して中に入ってみると気持ちよさそうにマイクを握っている方がいました。大勢の方が集まって、歌う順番を待ち、また上手な歌声に聴き入っていました。本当に皆さんお上手でビックリしましたし、皆さんの表情もイキイキしていました。富田応急仮設住宅では月に2回開いているとの事ですが、10月の日程はまだ決まってない

皆さんに話しかけている姿がとても優しくそして、とてもたくましく心強く感じました。

郡山に来る際、自ら手を挙げてきてくださった方も多いとの事で有難いかぎりです。

お三方に福島県の印象を聞いてみました。「福島県の皆さんには、宮崎県の皆とおなじで穏やかで優しい人が多い。宮崎や全国の皆が応援しています。」「皆さんからパワーをもらっています。」「福島をどないとせなあかんと思つてきました。」と言つっていました。遠いところから福島県民・富岡町民の為に来て下さつてありがとうございました。



写真…左 猪俣さん 中央 宇都さん 右 下萩さん

のことです(9月30日現在)。どなたでも参加できるそのでの是非、参加されてはどうでしょう。また、「自治会などで申込みをいただいたら県内でしたらどこでも行きます。」とお世話をくださいる『福島県社交飲食業生活衛生同業組合』の新城さんがお話ししてくれましたので、ご利用下さい。連絡先が知りたい方は「おだがいさまセンター」へご連絡下さい。



足湯にまつたり…小さなお客さん

10月1日に三春町柴原萩久保応急仮設住宅に郡山の学生さんで結成されている足湯隊が初めてお邪魔しました。多くの方が楽しみにしていてくださって談話室いっぱいに集まってくれました。そんな中に小さなお客さんの姿も…♪順番がきて、いざ足湯!!

「気持ちいい～」かわいい声が聞こえてきました。振り返り見てみるととろけそうなくらい気持ちよさそうな表情。足湯隊の皆さんも嬉しそう…。

足湯の他にお茶を飲んでおしゃべりしたり、クジ引きを楽しんだり、談話室からの笑い声が絶えることなく続きました。



足湯隊の皆さんと子どもたち

ご協力ありがとうございました

9月22日の台風15号によりお世話になっている郡山市で、大きな被害がありました。おだがいさまセンター富岡・川内では、郡山市社協の要請で災害ボランティア募集の呼びかけをしました。急な呼びかけにもかかわらず、「おだがいさまの心」で多くの方が参加してくださいました。ご協力ありがとうございました。

ボランティア募集

先週号に引き続きボランティアの募集をします。自分の得意な事などを活かしてボランティア活動してみませんか!!皆さんの役に立ちたい、一緒に楽しみたいとお考えの方は、おだがいさまセンターまでご連絡ののち、登録をお願いします。

「みでやつペ」のお手伝いの方(やつペ隊)も引き続き募集しています。「みでやつペ」の取材・配布のお手伝いなどご協力お願いします。

お知らせ

10月16日(日)にあります湖南町での「郷土食べつくし収穫祭」を引き続き受付しております。富岡町・川内村・湖南町の郷土料理の食べつくしです。富岡町の名物代表は「たかと餅(大根おろし餅)」です。その他にきな粉餅・あんこ餅なども用意されます。手打ちのそばもあり美味しいものが、たくさんです。是非、是非ご参加下さい。

ミニ情報コーナー手指・足指もみの効能

急に寒くなりましたね。手足が冷えて辛い事も多くなってお困りの方もいらっしゃるでしょう。そこで、先日長崎県からマッサージのボランティアでいらした桃下さんからの手指・足指もみワンポイントアドバイスをご紹介します。

指(爪の生え際辺り)を片方の親指とひとさし指で挟んでもみます。強さは気持ち良いと感じるくらいに、足の指は毎日、寝る前に行うとともに効果的です。

※今週は富岡町社会福祉協議会 生活支援相談員の紹介コーナーはお休みします。
訂正:先週の富岡町社会福祉協議会生活相談員紹介コーナーで名前の間違えがありました。お詫びいたします。根本秋子さんの名前が「あきこ」となっておりましたが「しゅうこ」です。失礼いたしました。

日時 10月16日(日) 11:00 ~ 15:00

会場 郡山市サンサングリーン湖南

食べ放題料金 大人1,200円 子供500円

お問い合わせ・申込み先

おだがいさまセンター富岡 TEL024-947-6260

あさかの杜 ゆふね TEL024-937-2717

※当日、ビッグパレットよりバスを運行いたします。

指先を触ることで自律神経の副交感神経が有効になりライラの解消に役立ちます。

血行も良くなり夜眠れない人、胃腸の弱い人にも効果的です。(個人差があります。)※是非、お試しください。

【発行】

おだがいさまセンターTomioka

(富岡町生活支援ボランティアセンター)

運営 富岡町社会福祉協議会

電話 024-947-6260

FAX 024-947-6263

場所 ビッグパレットふくしまCホール

ブログ <http://odagaisama.com/>

ツイッター <http://twitter.com/odagaisama>



協力 福島県中地域NPOネットワーク
(通称:なかネット)